





**LS-WHGLシリーズ
マニュアル
簡単接続ガイド**

はじめにお読みください

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

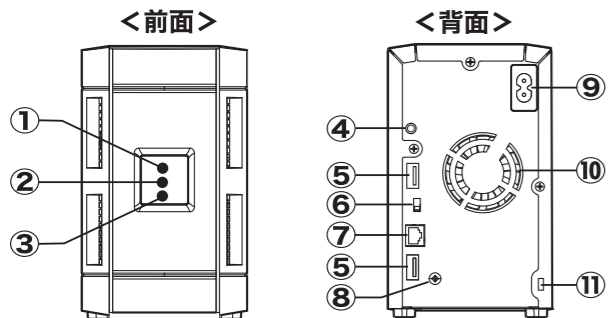
梱包物の確認




不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。確認した項目には✓を付けてください。なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

- LinkStation本体... 1台 
- 電源ケーブル..... 1本 
- ユーティリティCD..... 1枚 
- LANケーブル(2m)... 1本 
- はじめにお読みください(本紙)... 1枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

各部の名称



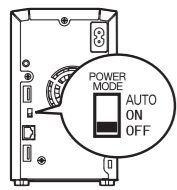
- ①電源ランプ**  電源ON：緑色に点灯 電源OFF：消灯 起動中/終了中：緑色に点滅
※ファンクションスイッチを操作(初期化やUSB機器の取り外し)したときは青色に点灯点滅します。詳しくはユーティリティCD収録LinkStation設定ガイドをご参照ください。
- ②INFO/ERRORランプ**  メッセージがあるときは橙色に、エラーが発生したときは赤色に点滅します。詳しくは付属のユーティリティCDに収録されている「LinkStation設定ガイド」をお読みください。
- ③LINK/ACTランプ**  緑色に点灯：リンク時 緑色に点滅：アクセス時

- ④ファンクションスイッチ** 初期化やLinkStationに接続したUSB機器の取り外し等に使用します。詳しくはユーティリティCD収録LinkStation設定ガイドをご参照ください。
- ⑤USBコネクタ(USB2.0/1.1 シリーズA)** 弊社製USB接続外付ハードディスクや対応UPS、USB接続プリンターをLinkStationに増設できます。※外付ハードディスクやUPS、プリンター以外のUSB機器(USBハブなど)の接続には対応しておりません。
- ⑥電源スイッチ**

POWER MODE	AUTO: PC 連動電源機能を有効にします。
ON	電源 ON: 電源を ON にします。
OFF	電源OFF(出荷時設定): 電源をOFFにします。
- ⑦LANポート** LANケーブルを接続します。
- ⑧アースグラウンド** 市販のアース線を別途購入し、接地してください。
- ⑨電源コネクタ** 付属の電源ケーブルを接続します。
- ⑩ファン** ファンを塞ぐような設置はしないでください。
- ⑪盗難防止用ワイヤーホール** 市販のワイヤーなどで固定することができます。

PC連動電源機能について

LinkStationの電源は、「PC連動電源機能」によって本製品付属のNAS Navigator2をインストールしたパソコン本体の電源ON/OFFに合わせて、自動的にON/OFFすることもできます。



- AUTO:** NAS Navigator2がインストールされたパソコンが全て電源OFFになると自動的にLinkStationの電源がOFFになります(パソコンの状態を監視する微弱な電力は消費しています)。ネットワークでLinkStationに接続されたパソコンが1台でも電源スイッチがONになると、自動的にLinkStationの電源がONになります。
- ON:** 本製品の電源をONにします。パソコンの電源には連動しません。
- OFF(出荷時設定):** 本製品の電源をOFFにします。パソコンの電源には連動しません。




- △注意** LinkStationのセットアップは、電源スイッチを「ON」にして行ってください。「AUTO」に変更してセットアップすると、セットアップ中にLinkStationの電源がOFFになってしまうことがあります。
- NAS Navigator2をインストールしていないパソコン、およびLinkStationと同一ネットワークに接続していないパソコンの電源には連動しません。
- NAS Navigator2をインストールしていないパソコンからのアクセス中であっても、NAS Navigator2をインストールしたパソコン全て電源OFFになるとLinkStationの電源はOFFになります。「AUTO」にする場合、LinkStationと同一ネットワークのパソコン全てにNAS Navigator2をインストールしてください。

※LinkStationをはじめて使用するときは、電源スイッチを「ON」にしてください。初回セットアップ後、「AUTO」にすることでパソコンの電源に連動させることができます。
※電源スイッチを「AUTO」にした直後は、パソコンの電源状態を確認するため5分程度LinkStationの電源がOFFになりません。あらかじめご了承ください。

※「AUTO」でお使いの場合、お使いの環境によっては、正常に認識しないことやパソコンの電源に連動しないことがあります。このようなときは、「ON」にしてお使いください。
※パソコンの電源スイッチをOFFにしてから本製品の電源ランプが消えるまでに、少し時間がかかることがあります。
※RAID構築中やリビルド中は、パソコンの電源に連動しません。リビルドが終わった後、パソコンの電源が全てOFFであれば、自動的にシャットダウンします。

セットアップ手順

LinkStationを使用するには、まず付属のユーティリティCDに収録されているLinkNavigatorにしたがって、パソコンおよびネットワークへの接続、LinkStationのセットアップ(初期設定)を行います。LinkStationの共有フォルダーを開くには、セットアップ時にインストールされる、NAS Navigator2を使用します。2回目以降のパソコンからLinkStationの共有フォルダーにアクセスするには、NAS Navigator2をインストールし、NAS Navigator2で共有フォルダーを開きます。

- 1 ユーティリティCDをパソコンにセットします。**
LinkNavigatorが起動します。
※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[LSNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
※Mac OSでは、ユーティリティCD内の[LinkNavigator]をダブルクリックしてください。
△注意 ウィルス対策ソフトやOSのファイアウォール機能が有効に設定されている場合、本製品をセットアップする前に必ず無効にしてください。有効に設定されていると、本製品をセットアップできないことがあります。設定方法は、各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。セットアップ後に、ファイアウォール機能の設定を元に戻してください。
- 2 [かんたんスタート]をクリックします。**
 画面はWindowsで実行した例です。
※Windowsでこの画面が表示されないときは、ユーティリティCD内に収録されている  アイコン(LSNavi.exe)をダブルクリックしてください。
- 3 以降は、画面の指示にしたがってLinkStationの接続、およびセットアップ(初期設定)を行ってください。**
- 4 以上でLinkStationの接続、セットアップ(初期設定)は完了です。**
LinkNavigator右上のをクリックしてLinkNavigatorを閉じます。
続いて、インストールされたNAS Navigator2でLinkStationの共有フォルダーを開きます。
- 5 NAS Navigator2を起動します。**
※Windowsでは、[スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[BUFFALO NAS Navigator]-[BUFFALO NAS Navigator2]をクリックします。
※Mac OSでは、Dock内の[NAS Navigator2]アイコンをダブルクリックします。
- 6 LinkStationのアイコンをダブルクリックします。**
- 7 LinkStation内の共有フォルダーが表示されます。**
※Mac OSでは、デスクトップ画面にLinkStationがドライブアイコンとしてマウントされるか、Finderのサイドバーに表示されます。
※LinkStationは、最新のファームウェアでを使用することをおすすめします。最新のファームウェアは、弊社ホームページ(buffalo.jp)からダウンロードすることができます。お使いのLinkStationのファームウェアバージョンは、NAS Navigator2メイン画面に表示されています。

以上でセットアップは完了です。
LinkStationの共有フォルダーは、他のハードディスクと同じようにファイルの保存先としてご使用することができます。

2回目以降のパソコンで使用する場合
付属のCD「LinkNavigator」から[かんたんスタート]→[パソコンのセットアップ]→[次へ]→[インストール開始]→[次へ]をクリックし、NAS Navigator2をインストールします。
LinkStationの共有フォルダーを開くときは、左記手順5~7の操作で行います。

DLNA対応機器でLinkStationをメディアサーバとして使用する方へ
弊社ホームページ(<http://buffalo.jp/download/manual/l/lswghl.html>)に掲載の「DLNA対応機器で使用するには」を参照して設定してください。

LinkStationの設定画面の表示方法
NAS Navigator2を起動し、LinkStationのアイコンを右クリック(Mac OSをお使いの場合は、コントロールキーを押しながらLinkStationのアイコンをクリック)し、表示されたメニューから[Web設定を開く]を選択します。
※ログイン画面では、次のユーザー名、パスワードを入力ください。
ユーザー名: **admin**
パスワード: **password**
ログイン後セキュリティのためパスワードは変更してください。

製品仕様
製品仕様については、本製品を梱包している箱に記載しています。また、弊社ホームページ(http://buffalo.jp/products/catalog/storage/hd_lan.html)でも製品仕様に関する情報を提供しております。最新の情報は、弊社ホームページでご確認ください。

ハードディスクモードは出荷時設定では、[RAID0モード]として設定されています。他には[通常モード][RAID1モード]があります。各モードの特徴は次のとおりです。
RAID0モード(出荷時設定) LinkStation内部のハードディスク2台を1つのドライブとして使用します。使用できる容量は、ハードディスク2台分の容量となります。ハードディスクが破損した場合、データは復旧することはできません。
通常モード 2台のハードディスクを個々に2つのドライブとして使用します。使用できる容量は、ハードディスク2台分の容量となります。ハードディスクが破損した場合、破損したドライブのデータは復旧することはできません。
RAID1モード 2台のハードディスクそれぞれに同じデータを書き込み、一方のハードディスクが破損してもハードディスクを交換すればデータを復旧できるようにします。使用できる容量は、ハードディスク1台分の容量となります。
※出荷時設定(RAID0モード)から設定を変更したいときは、ユーティリティCDに収録されているLinkStation設定ガイドを参照して設定を変更してください。
※ハードディスクモードを変更するとLinkStation内のハードディスクのデータは、全て削除されます。必要なデータが入っているときは、データをバックアップしてからハードディスクモードを変更してください。
※ハードディスクモードの設定を変更すると共有フォルダーは削除されます。ハードディスクモードを変更したときは、共有フォルダーを作成してからお使いください。共有フォルダーの作成手順については、LinkStation設定ガイドをご参照ください。

画面で見るマニュアルの読みかた 「LinkStation設定ガイド」

付属のCDをパソコンにセットし、自動的に起動した画面(LinkNavigator)で、[マニュアルを読む]をクリックしてください。LinkStation設定ガイド(HTML形式)が表示されます。
※Mac OSでは、LinkNavigator画面は自動的に起動しません。ユーティリティCD内の[LinkNavigator]をダブルクリックしてください。WindowsでLinkNavigatorの画面が表示されないときは、ユーティリティCD内に収録されている[LSNavi.exe]をダブルクリックしてください。
※LinkStation設定ガイドはInternet Explorer6以降、またはFirefox1.5以降でご覧ください。バージョンが古いと正常に表示できません。古いときは最新のバージョンにアップデートしてください。



